

新しい市民憲章の素案に対するパブリックコメント及び市民説明会等の実施結果について

1. 実施期間 平成 31 年 3 月 15 日～平成 31 年 4 月 15 日

2. 意見提出者数 2 人

3. 提出意見数 2 件

4. 市民説明会

第 1 回 平成 31 年 3 月 23 日（土）午前 10 時～ 防災センターにて
参加者なし

第 2 回 平成 31 年 3 月 27 日（水）午後 7 時～ 特別会議室にて
参加者 1 人、提出意見なし

5. アンケート

1 回目 日時 平成 31 年 3 月 10 日
場所 エコルマホール（平和祈念事業講演会）
回答数 32

2 回目 日時 平成 31 年 4 月 7 日
場所 桜まつり本部
回答数 125

パブリックコメントにおける意見

意見（概要）	回答
<p>「みんながふれ合い支え合うやさしいまち」より「～ほほえみのまち」の方がより具体的で、「表情」で周囲が明るい雰囲気を示すことができる。</p>	<p>表情だけでなく心や行動についても、皆が思いやりをもって暮らすことのできるまちにしたいとの思い、さらにはそうした思いやりから施設や設備、物などハード面におけるやさしさも含めて捉え、「やさしいまち」としました。</p>
<p>「明るい歌声が響き」という表現に違和感がある。「明るい歌声が響き」からは実際に歌声が響いているまちと理解され、平和なまち、文化的なまちを連想出来ないと思う。</p>	<p>明るい歌声が平和、安全、文化の象徴であり、その歌声が響くことによりまち全体に広がっていくことへの願いを込めました。また、歌や音楽の他、学びや歴史といった多様な文化を大切にしていきたいという思いも込められています。文章の意味も含めて、今後しっかりと周知していきます。</p>

アンケートにおける意見

意見（概要）	回答
<p>「このまちで暮らしたい」の「このまち」は、「この地域」という表現の方がいい。</p>	<p>地域という表現は限定的であると捉えられるため、「このまちで」という表現にしました。</p>
<p>川以外に何かあれば入れてはどうか。</p>	<p>多摩川と野川に囲まれている地形が狛江市の大きな特徴であり、その象徴として表現しました。</p>
<p>「万葉の歴史」がどういうものかよくわからない。それを未来へつなぐということが想像できない。</p>	<p>「万葉」には、たくさん木の葉、多くの時代といった意味があり、狛江には狛江百塚と呼ばれる古墳群や万葉歌碑といった歴史が残っています。これらの歴史を学び、守りつつ、多様な木の葉が木に生い茂るように、夢のある未来へつなぎ、成長させていきたいという思いが込められています。文章の意味も含めて、今後しっかりと周知していきます。</p>